



### 笑顔かがやく幸ヶ丘小学校

**本**校は、今年度の児童数が17人、3学級の小さな学校です。生駒高原のすぐ下に学校があり、コスモスの時期になると、普段は静かな通学路も大勢の観光客で賑わっています。

児童はみんなおらかで、楽しく学校生活を送っています。何をやるにも全校一緒のことが多く、自然に上級生が下級生を助けたり教えたりして、学年を超えてみんなであり遂げようとする姿がみられます。

幸ヶ丘太鼓はその様子がよく表れている活動です。全校で練習を行い、上級生が下級生を教えています。ばちのたたき方、リズムの取り方など細かいところまで、一生懸命に教え、1年生や2年生も教えられた事を必死で覚えようと努力します。

その成果を地区との合同運動会や11月に行われる西諸県音楽祭等で毎年披露しています。今年は夏休みにあった県のみどりの少年団総合研修大会でも演奏し、参加していた人たちから大きな拍手をもら



学年を越えてグラウンドで遊ぶ児童



幸ヶ丘太鼓（緑の少年団総合研究大会）

いました。

学習活動だけではなく、休み時間なども児童みんなで運動場で駆け回っており、昼休みになるのを心待ちにしています。鬼ごっこやサッカーなど1年生から6年生まで混ぜて楽しんでいます。

木に囲まれた自然豊かな学校で、児童達は伸び伸びと小学校生活を楽しんでいます。



### SPORTS

## 「小林元気クラブ」と「クラブのじり」

### 小林元気クラブ

#### ■教室

ヨガ・エアロビクス（ピラティス）・ロコモ・一石八鳥らくらく体操

#### ■サークル

ミニバレー・ラージボール卓球・ミニテニス・グラウンドゴルフ・バドミントン・太極拳柔力球

#### ■年会費

- 18歳～64歳  
新会員 7,800円  
継続会員 6,800円
- 65歳以上  
新会員 5,800円  
継続会員 4,800円
- 問 Tel 22・5678  
(担当：時任)

### クラブのじり

#### ■教室

ミニバレー・社交ダンス



教室での活動の様子

#### ● 問 Tel 44・1195

(担当：吉脇)

- 18歳～64歳  
新会員 5,000円  
継続会員 4,000円
- 65歳以上  
新会員 4,000円
- 問 Tel 44・1195  
(担当：吉脇)



### 文化の足跡 TRACES 小林的考古学⑤～発掘調査から見える古代の駅～

Vol.56

**古**代律令国家では各地の主要都市を結ぶ道路が整備され、約16キロごとに馬を配備した駅を設ける「駅制」という制度がありました。この道路と駅を利用して命令伝達と情報収集、貢献物の運搬などが行われたと言われています。

古代の文献『延喜式』（923年）には、野尻と夷守に駅があったと記載されています。

各地の駅は、当時としては国と地方を結ぶ重要な拠点であるとともに高度の建築技術が用いられていたと考えられており、一般の住居では未だ用いていない瓦葺きの屋根であったり、比較的規模の大きい建物であったと推察されています。よって発掘調査などで一般の住居跡からは見つからない木簡や硯、古代瓦などが出土したり、規模の大きい掘立柱建物の跡などが見つかる駅などの公的施設である可能性が高いと言えます。

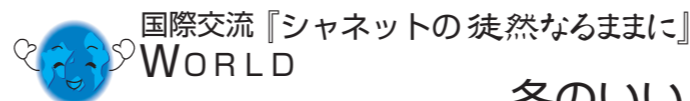
小林市内の2箇所の駅に関しては、発掘調査で未だ発見されておらず、考古学の視点



現在でも、夷守駅跡で行われているえびす講となおらい

からは野尻と夷守の駅の正確な場所というのは確定には至ってはいません。

しかし伝承によると夷守駅に関しては細野地区の十日町付近だと言われています。これは、江戸時代の文献にて平安時代に性空という僧侶が宝光院で修行中、夷守の繁盛を見て十日市を開設したとの記載があることに由来するものと考えられ、現在でも細野地区十日町では、恵比寿神社と馬頭観音が祭られ、10月に十日町えびす講（祭）が行われています。



### 国際交流『シャネットの徒然なるままに』

### WORLD

## 冬のいいところ！

Vol.20

**こ**れからやってくる季節を恐れています。冬の好きなところもたくさんあります。

第一、虫がいません。

第二、空が青く澄んでいます。

第三、お鍋やおでんがおいしいです。

第九、が彼方此方で歌われまじり。

第五、コタツで気持ちよく低温火傷しちやいます。

第六、お風呂が気持ちいいです。そうです。お風呂が大好きです。お風呂には季節がないと言われますが、夏はぬるま湯でない、私は入れないです。そして、ぬるま湯のお風呂につかっている、入った気分にならないです。

ところで、ドイツでは普通の家なら、必ずお風呂がついています。意外とお湯をためて、長くつかる人が多いです。泡風呂なので、上る前に体や髪を洗って、体についているアワアワをしっかりと流します。みんな、きれいな泡風呂が大好きなので、次の人のためにお湯を入れ替えます。年配の方もお風呂が大好きです。



が、昔から、お風呂はぜいたくだと思われています。ですから年配の方は日曜日だけお風呂を楽しみ、ほかの日はシャワーで我慢します。

ドイツのお風呂場は日本と違って、浴槽の外に水を掛けたいけません。普通の部屋みたいですから。浴槽は細長くて、日本のほど深くはないです。腰をかけるところは緩やかで、小さい頃素敵なスライドになっていた。よくお兄ちゃんと2人でお風呂に入り、洪水遊びをしていました。ママが笑いながら怒っていました。

よっし！そろそろあがりましょうか？いーち、にー、さーん…